

高崎市教育委員会定例会会議録

開 会 年 月 日

令和4年8月25日(木) 午後2時

閉 会 年 月 日

令和4年8月25日(木) 午後2時18分

会 議 の 場 所

教育委員会室

教 育 長 飯 野 眞 幸

教育長職務  
代 理 者 塚 田 展 子

委 員 重 田 誠

委 員 神 宮 嘉 一

委 員 田 野 内 明 美

事 務 局 (説明員)

教育部長 小 見 幸 雄

公民館担当部長 川 嶋 昭 人

学校教育担当部長 山 崎 幹 夫

教育総務課長 小 池 郁 生

社会教育課長 茂 原 久 美 子

文化財保護課長 角 田 眞 也

中央公民館長 藍 美 香

中央図書館次長 齊 藤 寛 方

学校教育課長 依 田 哲 夫

健康教育課長 長 岡 誠

教育センター所長 清 水 さとみ

高崎経済大学附属高等学校事務長 新 井 史 代

書記 教育総務課 宮 澤 信 宏

8月25日	会議に附した事件
議案第17号	令和4年度高崎市一般会計補正予算（9月議会提出分）教育費見積書の提出について

## 高崎市教育委員会 8月定例会会議録

教育長（飯野眞幸）

それでは、これより高崎市教育委員会 8月定例会を開会いたします。

議事日程に従いまして、議事を進めさせていただきます。

日程第1 会期の決定といたしまして、会期は、本日1日といたします。

日程第2 会議録署名人の指名といたしまして、会議録署名人に、塚田教育長職務代理者と田野内委員を指名させていただきます。よろしくお願ひいたします。

日程第3 会議録の承認といたしまして、前回の会議録を事前に送付させていただきましたが、内容について何かございますか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

「なし」とのお声をいただきましたので、会議録はご異議なしと認め、原案のとおり承認させていただきます。

教育長（飯野眞幸）

それでは、本日の議事に入ります。

議案第17号「令和4年度高崎市一般会計補正予算（9月議会提出分）教育費見積書の提出について」を議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

（小池 教育総務課長 から秘密会の申し入れ）

教育長（飯野眞幸）

ただいま事務局より秘密会の申し入れがありましたが、議案第17号の審議を秘密会とすることで、ご異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

ご異議ないようですので、秘密会といたします。

（秘密会）

教育長（飯野眞幸）

それでは、秘密会による審議を終了いたします。

教育長（飯野眞幸）

以上で、予定していた議事の審査が終わりましたが、その他として、附属高校事務長から報告をお願いします。

高崎経済大学附属高等学校事務長（新井史代）

それでは、「令和4年度四国高校総体インターハイ『第67回全国高等学校弓道大会』の結果について」ご報告いたします。新聞記事などをご覧いただいているとは思いますが、8月6日から徳島県で開催されましたインターハイ弓道大会男子団体の部で、附属

高校が初出場で初優勝という快挙を果たしました。弓道の団体戦は5人がそれぞれ4本の矢を引き、合計的中数で競うものです。登録選手は補欠を入れて6名で、高校から弓道を始めておりますので、弓道歴は学年と同じです。また、監督は昨年4月に尾瀬高校から附属高校に着任しております。監督自身が高校弓道部出身ということで、監督が変わったということは今回の快挙の要因の1つと言えます。インターハイの戦績をご覧ください。まず、予選を14位で通過し、その後、決勝トーナメントを順調に勝ち進んだものでございます。同点の場合は競射と言いまして、1人1本ずつ矢を引いて決定するというので、決勝戦は競射により4対3の1点差で勝利しました。市では懸垂幕を懸けていただいております、「広報たかさき」9月1日号の表紙を飾ることにもなっております。以上、簡単ではございますが、ご報告とさせていただきます。

#### 教育長（飯野眞幸）

良い報告をいただきました。ご質問等ございますでしょうか。

#### 教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。次に、委員の皆様から、この際、ご意見・ご質問などがあれば、出していただきたいと思っております。いかがでしょうか。

#### 委員（神宮嘉一）

先程の新井事務長からの報告のとおり、インターハイで附属高校の弓道部が優勝したということを新聞で見て驚いております。報告いただいた資料を見まして、監督の福田先生は、どこかで聞いた名前だと思い、確か尾瀬高校の時もインターハイで引率し、素晴らしい指導者だと存じ上げておりました。実は、私も福田先生と同じ高校の弓道部出身でして、これを見て余計に嬉しくなりました。弓道はマイナーなスポーツですが、高崎市の生徒たちが、全国で、しかもトップになるとは非常に嬉しいです。今後も頑張ってもらいたいですし、他の部活動もますますの活躍を期待しております。ありがとうございます。

#### 教育長（飯野眞幸）

力強い応援をいただきました。ありがとうございます。

#### 教育長（飯野眞幸）

他にいかがでしょうか。

#### 委員（重田誠）

2点程よろしいでしょうか。1つはコロナについてですが、今、教育委員会も先生方も新学期に向けて非常に緊張感を持っていると思っておりますが、やはり、高崎市の状況を見ても非常に感染者が多く、この状況で学校が始まると少し心配です。学校の先生も罹ってしまいますし、医者も罹っています。少なくとも、学校でのクラスターが発生するのは阻止したいと思います。単発的な発生と、学校の中でのクラスターの発生と、その辺を充分注意していただきたいと思っております。また、今までコロナは個人情報のことのあるので、インフルエンザのように、どこの学校で流行っているなどの情報は無かったのですが、感染が広がっていますので、学級閉鎖の情報を出した方がいいのではないかと

うことで、実際に情報を出している市町村もあります。そういった形もクラスター対策の一部として、全部にする必要はありませんので、例えば医師会や関連の病院など、それだけに流すとか、そういうことも考えた方がいいかなという気もしますので、健康教育課で検討してください。学校である程度感染者が出るのはやむを得ませんが、大きく広がることは何としても抑えたいと思いますので、よろしくお願いします。

もう1つですが、県の食物アレルギー対策マニュアルというのがありまして、私はその委員をしています。今度、マニュアルの改定作業に入ります。健康教育課でも1人委員に入ったと思いますが、今年から来年にかけて改定する予定です。もし、学校の方から食物アレルギーに対して、こういった要望があるなど、挙げてもらえれば中に取り込んでいきたいと思います。現場でマニュアルがあっても実際うまくいかないとか、こういうことを入れ込んでほしいとか、その辺を話していただければと思います。

#### **教育長（飯野眞幸）**

ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

#### **教育長職務代理者（塚田展子）**

先日、中学3年生の女の子が殺傷事件を起こすという衝撃的な事件がありました。原因などについては、まだわからないところが多くあると思います。私が気になったのは、中学3年生はコロナが始まって学校が順調に進まず、不定期・不規則で大変だったと思います。そういう中で、受験を迎えなくてはならなくて、11、12月くらいになると、どの方向に行くのか諦めがつくのですが、6、7、8月くらいは焦りがあると思います。多くの方が初めての受験ということで、本人はもとより保護者のストレスも高まっているのだらうと思います。以前お話しましたように、自分が悩んでいることを誰かに相談しないという中学生が、非常に多く50パーセントくらいです。一方で、それを受け止めるということが、当然、表に出さないわけですから、周りが受け止めるのはとても難しいという状況にあると思います。保護者も学校もそれを把握することは本当に難しいと思います。1つだけ気になることは、やはり学校に行けていない子どもが、進路をいよいよ決めなければいけないので、焦りの声を聞きます。その辺りのところを、もしお話しするようなチャンスがあれば、担任の先生のお声掛けなどもあるとだいぶ良いように思います。やはり学校へ来られない子どもへの対応を少し気付いていただけると有難いかなと思っています。

#### **教育長（飯野眞幸）**

事件については渋谷区で起きましたが、その少女の通っていた学校が埼玉県戸田市というところで、戸田市には中学校が5つあります。その5つの中のどの学校だというような、そういう詮索がネットでは始まっています。学校教育課が早速対応したので、報告してもらえますか。

#### **学校教育課長（依田哲夫）**

その事件を受けまして、翌日、各学校には、不安や悩みを抱えている生徒・児童がいる場合、その把握を至急してほしいと伝達しました。具体的には、ちょうど今週は夏休みの課題を提出する機会がありますので、対面でまず子どもの様子を見て、提出物が出てない子どもについては連絡をするか、あるいは家庭訪問をしながら、実際にどうい

状況かということの確認をしました。また、明日は、いじめ防止子ども会議がありますので、そこでもSOSをどういうふうに出すか、どういうふうに受け止めるかということ子どもたちに検証させたいと考えております。学校には事件を受けて、とにかくアンテナを高く張り、子どもの不安や悩みをいち早くキャッチすること、キャッチした場合には迅速に対応することを伝えました。

**教育長（飯野眞幸）**

そういう状況です。他にいかがでしょうか。

**委員（田野内明美）**

9月からヤングケアラー対策でヘルパー派遣が始まる予定になっています。実際にどういう子どもたちがその対象になっているか、子どもたちにどういった支援が必要なのか、聞き取りをしながら見つけていくというのは、とても大変なことと思います。他の地域ではまだ実態調査をしている中で、高崎市は凄いスピードで実行に移すという形をとっていきまして、このスピード感は凄いなと思いました。思春期の中で自分の家庭の事とか、自分自身のことを外に話すというのはとても難しい時期なのかなと思いますが、それでもこう聞いてくれる、向き合って話をしてもらえる機会というのは、凄く大きな一歩かなと思います。本当に大変なことだと思うのですが、是非よろしくお願いします。

**教育長（飯野眞幸）**

学校教育課長、現在の状況を報告してください。

**学校教育課長（依田哲夫）**

今の状況をお話させていただきます。数字の方は公表できないのですが、相談数につきましては、数件が上がってきております。上がってきた場合、ヤングケアラー支援担当が学校に出向き、そこで子どもの実態調査、家庭の環境、そういったことを聞き取りしまして、実際に家庭訪問をしながら、保護者への説明やこういった支援がありますよということをお話しまして、そこで同意を得ていくといった段取りをとっているところです。やはり、対象となる子どもの多くは片親です。その中でも、精神疾患を持っているなど、病気になっている保護者、その親に代わって家事をしているケースもございます。そうした方の対応を練っているところです。9月に始まりましたら報告できると思いますのでよろしくお願いいたします。

**委員（田野内明美）**

ありがとうございます。

**教育長（飯野眞幸）**

他にはいかがでしょうか。

（「なし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

以上をもちまして、教育委員会8月定例会を閉会させていただきます。

本日は大変ご苦勞様でした。